

# 環境の都ニュース

2023.4.1 NO.115

“環境の都”を  
めざして

発行

長岡京市環境の都づくり会議

責任者：西村日出男

編集者：安楽 裕子

## 環境の都づくり会議20周年誌を読んで



長岡京市環境の都づくり会議元事務局代表

長谷川 昭



この間、長九小ふるさと祭りの打合せの時に、西村代表から20周年記念誌を頂きました。その時、月日の経つのは早いもので、もう20年の歳月が流れたんだなと思いました。

私も、平成16（2004）年から3年間、行政で環境政策に携わったことがありました。当時から活動され現在も活躍されている方々のお名前や各プロジェクトの歩みを拝見して、当時を懐かしく思い出しますとともに、貴会が発足したばかりで、皆様方がそれぞれに大変ご苦労されていたのを思い出します。

ちょうど環境基本計画が策定されて4年目を迎えたところで、地球温暖化の取り組みが始まったばかりの頃であり、「持続可能なまちづくり」をどのように進めていけばよいのか分からない大変難しい時期でもありました。

その頃から早や15年程が経過しましたが、当時から携わっていた皆様方が現在もご健在で活躍されている様子を拝見させていただいて、改めて敬意を表しますと共に、今後益々のご活躍と貴会のご発展をお祈り申し上げます。

私事ですが、私もちっぼけな筍農家で筍を育てています。これからも西山の竹林を守っていきたくと思っています。





## 冬のすくすく教室 “竹炭焼き体験” の一日

PJT リーダー 神山 忠

冬の一日、光明寺北隣の竹林で3年ぶりにすくすく教室を開催しました。

生徒は長十小の3、4年生9名。学校から約20分かけて徒歩で竹林へ。冬とはいえ歩いていと暑い暑いと上着を脱ぐ子も。竹林では焚火で暖を取り、さっそく講座をスタート。

まず、竹藪だらけの西山について勉強しました。便利な世の中になって里山がなくなり、竹藪を管理する農家の減少で成長が早い竹が山の上まで侵食して、樹木が育たなくなったことを学びました。その後、3班に分かれて、竹伐り体験、竹の加工、竹の弓矢あそび、竹炭焼きを体験。竹細工では竹のおじさんたちの手を借りて、花瓶や貯金箱、竹のお皿など思い思いの作品を作り、お土産にしました。炭焼き体験では竹炭の焼き方、竹炭や竹酢液の働きなども勉強しました。久しぶりの屋外授業で、子どもたちは時間を忘れて楽しみ、元気に帰ってくれました。



今春のすくすく筍掘り教室は以下の要領で開催します。

- 実施日：4/15、4/22、4/29、5/6の土曜日 10:00～12:00
- 場 所：長岡天神公園内竹林 ●定員：各開催日とも20名



## 竹林再生にかける私の想い

PJT リーダー 湯川圭造

今年も筍の季節がやってきました。筍掘りは我々ボランティアの活動を市民の皆さんに知って頂くチャンスと捉え、毎年多くの方々をお招きしています。

昨年は豊年で、小学生、保育園児、支援学校生などの子供たちのほか、地域の自治会や他のボランティアグループなど大人の皆さんにも楽しんで頂きました。

我々ボランティアにとってもこの時期は大切な時期と考えています。竹は繁殖力が強く、成長も早いので管理の手を抜くと一年で竹の数は10倍になり、数ヶ月で12～15mに成長し、数年で鬱蒼とした荒れた竹藪になり、自然環境の破壊につながります。

そのため、筍シーズンは私たちボランティアも竹林整備の一環として2日に一回は竹林に入り、筍を掘りだすことで竹の繁殖をコントロールしています。

この時期はまさに体力勝負です。

我々の活動にとって何より大事なのは「人の力」です。現在、私どもの管理竹林は10ヶ所程ありますが、近年は、後継者づくりに注力してきたお蔭で会員が増え、整備作業も少し楽になりました。

我々の力は微々たるものですが、この活動がきっかけとなり、西山の緑濃い里山の保全に繋がり、地産地消にも貢献できればこれに勝る幸せはありません。



## 「食品ロス」を少なくしましょう

PJT リーダー 田原誠一郎

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、賞味期限が切れたものや食べ残しなどを意味します。食品を廃棄すると、焼却や埋め立てに費用がかかるほか、それに伴う人件費は、本来食品ロスがなければ発生しない不要の費用です。また、焼却や埋め立てといった廃棄処分には多くのエネルギーを使い、二酸化炭素(CO2)の排出や土壌・水質汚染といった環境問題の原因になります。日本での食品ロスは、年間約522万トン(2020年)で、国民一人当たりでは約40kgになります。その半分近くが家庭系食品ロスであり、消費する私たちが削減に努力すれば、その効果は大きいと期待されています。消費者ができる食品ロスを削減する取り組みを紹介します。日ごろの生活を振り返ってみて下さい。

### 買い物のとき

買い物に出かける前に、冷蔵庫等の在庫を確認していますか？  
食べきれないほどの食材を買わないようにしていますか？

### 調理のとき

消費期限、賞味期限を確かめて食材を選んでいきますか？  
食べきれ的分だけ作っていますか？

### 食べるとき

食べられる分だけ盛り付けていますか？  
食材は残さず、食べきるようにしていますか？

### 外食するとき

食品ロス削減に積極的な店を選んでいきますか？  
注文するときは食べられる分だけ注文していますか？





## 西山ファミリー環境探検隊(冬の部)をサポート

PJT サブリーダー 古澤登美代

3月11日(土)、6家族17名が参加。講師は自然観察指導員の皆さん。  
環境の都からは加藤、柳沼、古澤の3人が参加しました。汗ばむ天気の中で、グリーンハウス～子守勝手神社～谷田池・長池・観音寺池のコースを歩き自然観察会。子どもの疑問に答えながら超スローペースで進み、最後はどんなものを見つけたのか店開き。自然観察指導員から「サネカズラ(ピナンカズラ)は漬け込むとドロツとなるよ。昔の男の人はこれを整髪料にしていた。だから美男カズラという」という説明があり、詳しい方と一緒に面白いなと実感しました。  
ツクシ、ヤエムグラ、スイバ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリなど、早春の野草をたくさん発見!ツバキやホトケノザの蜜を吸って、スイバをかじって、沈丁花の香りを嗅いで、ウグイスの囀りを聞き、五感を使った一日でした。参加の親子に西山の環境に興味関心を持てるような声掛けを積極的にでき、サポート役を担えたかなと思います。



## 花を咲かそう PJT

### 春の原風景

PJT サブリーダー 平野 謙

西山体育館の花壇では、去年に植えたパンジーやノースポール、キンギョソウなどの花々が、今が春辺と咲き誇っています。ただし雑草も負けじと勢いよくのびているので、せっかく咲いた花が覆い尽くされる前に、花壇整備をしていかななくてはなりません。  
ところで、私が子供だったころ、春はレンゲの花の綿菓子のような桃色が、一面の田を覆いました。かつては窒素肥料の代わりとして、ハチミツの蜜源として種を蒔かれ、日本のどこでも見られたものです。やがて害虫のゾウムシの増加や安価な化学肥料の台頭などにより、そんな風景を見る機会も年々減少してきていますが、忘れがたい原風景として、忘れたくはない思い出として、幾つになっても心の中にも息づいているのです。



## ここCOライブ PJT

## 更生保護とSDGsを考える

PJT リーダー 西村日出男

乙訓地区更生保護協会の新年理事研修会(2月23日@なかの邸)において、西村が会長としてミニ講演をしました。テーマは「更生保護とSDGsを考える」でした。「犯罪や非行をした者の再犯防止」を中心に、法務省が17のSDGsの中の特に6つの目標達成に向けて取り組んでいる点を具体例に沿って話しました。  
テレビ番組「女神(テミス)の教室」を通して法教育やギリシャ神話のテミスについて話しました。映画「万引き家族」を通して、人が法を学ぶ環境や発達についても課題を共有しました。「人はなぜ法を破るのか」と問いかけ、漢の劉邦の「法三章耳」の故事を通して、法があるから違法があるのか。それでは法が無ければ違法は無くなるのかと問いかけました。  
犯罪や非行の無い明るい社会を作るために、SDG17の事例として乙訓地域の様々なグループや団体がパートナーシップで活動している「親育ネットおとくに」協議会の活動を紹介しました。

法務省はSDGs達成に向けて取り組んでいます!

犯罪や非行をした者の再犯防止

「再犯の防止等の推進に関する法律」及び「再犯防止推進計画」に基づき、以下の再犯防止対策を推進

- 犯罪をした者等の特性に応じた指導
- 就労・住居の確保や、保健医療・保健サービスの利用促進
- 学校等と連携した修学支援 等

## モラロジー道徳教育財団が推奨する三つの心

感謝の心 思いやりの心 自立の心

長岡京モラロジー事務所は、公益財団法人モラロジー道徳教育財団より設置を承認されたもので、長岡京市・向日市・大山崎町におけるモラロジーに基づく教育活動を推進し、地域社会の道徳化を通じて国づくりに寄与することを目的として設立されたものです。

長岡京モラロジー事務所

長岡京市長法寺南篠谷5(長尾方) TEL 075-958-0135  
公益社団法人モラロジー道徳教育財団 <https://www.moralogy.jp/>

京都府産 もりの子

こだわりの商品を全国へお届けいたします

小川食品工業株式会社

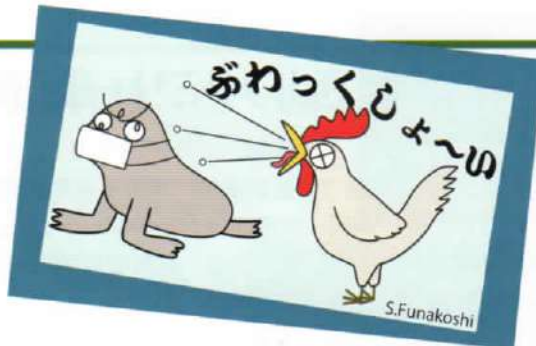
〒617-0833 京都府長岡京市神足四反田 13  
TEL:0120-438-166 FAX:0120-151-795  
URL:<http://www.takenoko.co.jp>



# 鳥インフルで11歳女児死亡

— WHO、哺乳類への広がり警戒 —

(2023年2月27日 京都新聞朝刊抜粋)



高病原性鳥インフルエンザH5N1型が、アシカやミンクなど哺乳類に感染する事例が相次ぎ見つかっている。通常は鳥から鳥にうつるウイルスが、哺乳類への適応を高める懸念がくすぶる。人への感染事例もあり、約半数が死亡した。

世界保健機関（WHO）は、「世界の鳥にウイルスが拡散し、人を含む哺乳類の感染報告も増えている。」と各国に監視強化を呼びかけている。

カンボジアでは感染した11歳女児が2月22日に死亡し、父親も感染した。世界では03年から今年1月下旬まで約870人が感染し、53%が死亡した。

米国では鶏などの殺処分が昨年2月から1年間で5800万羽に上がり、この冬は卵の価格が高騰したそうだが、我が国の卵価格高騰はそれ以上かも知れない。（文責：江川宗治）

## 新春クロスワードパズル 解答

- 問① キコウ（気候）
- 問② ドミノ
- 問③ カマクラ（鎌倉）
- 問④ ドローン
- 問⑤ オミクロン
- 問⑥ ウクライナ
- 問⑦ リスキング
- 問⑧ ドーハのヒゲキ（悲劇）

と	ぼ	す		き	く	は	ち
	す	ず	ら	ん		ぐ	む
お	と	め	と	う	げ		ど
	か		び		り	さん	
ひ	ー	と	あ	い	ら	ん	ど
み	ど	ろ		さ	ら	せん	
こ				う	ま	い	い
の				は	な	し	う
					か	い	

## ダイエットだ！



暮らしの中身も  
ダイエット  
しなきゃね

ミヤコちゃんのエコまんが 作：船越 聡

## 2023年環境年間行事日程 直近版(4月～6月)

	共通、広報	里山再生・西山F環境探検隊	ビオトープ	竹林再生	花を咲かそう	エコ(地球温暖化防止等)	こここCOライブ、等
4	環都ニュース発行(4/1) 月例会兼新年会(4/11)	森林ボランティア(4/2) 森林ボランティア(4/16)		筍掘り(毎週月、水、金) 保育園(4/12)、支援学校(4/18)、自治会・団体(4/14、16、23)などの筍掘り すくすく教室筍掘り(4/8、15、22、29) 3PJT合同例会(4/16)			「環境の都ニュース」で広報 講演「更生保護とSDGsを考える」 を環境の都ニュース に掲載
5	環都年次総会&懇親会(5/13)	森林ボランティア(5/7) 西山F環境探検隊(未定) 森林ボランティア(5/21)		竹林整備活動(第1,2,4月曜&第2,4日曜) すくすく教室筍掘り(5/6) 3PJT合同例会(5/21)			
6	月例会議(6/13)	森林ボランティア(6/4) 森林ボランティア(6/18)		竹林整備活動(第1,3月曜&第2,4日曜) すくすく教室川遊び(6/10) 3PJT合同例会(6/18)		エコPJTMe	

あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。  
問合せは西村まで。Tel. 080-3825-2460  
E-mail sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp

「長岡京市環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。一口年間1,000円(一口以上)

事務所：西村日出男宅内  
〒617-0817 長岡京市滝ノ町2-20-6

ホームページもご覧下さい。  
各PJTの活動内容と写真などが  
あります。



## 編集後記

「やはりまた(だ)飛散・悲惨の気候危機」マスクは外したいが、くしゃみ鼻水眼の痒みが怖い。学校もマスクへの対応が変化してきた。卒業生は何度もマスクの着脱をした。後で卒業生に聞くと大変だったようだ。「つどつどにマスク着脱式進む」「親もまた久々に聞くすすり泣き」(西村日出男)